

「身を切る改革」議員報酬の削減により法務局へと供託しておりました報酬削減額を被災地へと寄付！

議会改革検討会議にて我々大阪維新の会以外全ての会派の賛同を得ることが出来なかった議員報酬の削減。大阪維新の会和泉市議団にて行動へと移し、平成29年3月より法務局へと議員報酬の3割相当額の供託を実行。一昨年の大阪府北部地震での高槻市・茨木市への義援金に引き続き、今回、昨年10月日本各地に甚大なる被害をもたらした台風19号の被災地である長野県へと報酬削減額を義援金として寄付をさせていただきました。私、いさか光典は、皆様とお約束した「身を切る改革」を実行し、政治家としての覚悟をお示しさせていただき、今後も政治家に厳しい維新政治を和泉市で実行してまいります。また、いよいよ本年1月より「議員定数削減」の議論がはじまります。内容については、随時ご報告させていただきますので注目ください。



「使える英語教育」の実施！

一般質問

過去4度議会で取り上げてきた「英語教育」について質問し、今回は、ALT(外国語指導助手)の増員を求め、その効果と本市の財政負担の面から質問。次年度より、小学校において新学習指導要領が実施され、英語が、3・4年生では「外国語活動」5・6年生では教科化されることから、現在すでに3年生以上の英語の授業に、ネイティブであるALTが参加していることを確認。そのうえで「使える英語」の習得には、休み時間や給食時間等の授業時間以外でのコミュニケーション機会の創出が、より効果的であるとの観点からALTの常駐、つまり、全小中学校に1人以上の配置を要望。また、ただ要望するのではなく、財源についても総務省・外務省・文科省等が実施しているJETプログラム(語学指導等を行う外国青年招致事業)をフル活用することで、その費用を交付税で賄うことが出来る点。さらに、行政とALT間のコーディネーターとして同プログラムの職種であるCIR(国際交流員)を活用することで最小限の費用で最大限の効果が得られる点を提案。その結果、ALTの増員(人数)に関し前向きな答弁を得ることが出来ました。引き続き、『教育先進都市 和泉市の実現!!』を目指し、取り組んでまいります。

令和元年第4回定例会

都市環境委員会(協)

- ・市道の認定・廃止について
- ・市営住宅条例の一部改正について(駐車場の値上げについて等)

総務安全委員会

- ・和泉市職員の給与に関する条例等の一部改正について
審議にて大阪維新の会と小林議員のみが反対!
…我々は、この議案に市長をはじめとする特別職と我々議員の
期末手当(ボーナス)アップが含まれることから反対!

厚生文教委員会

- ・「いずみ希望塾」の拡充に係る補正予算について
開講時期を4月からの通年開講。対象を小4からに拡大。受入れ人数の拡大。
小5・小6の科目に英語を追加。
- ・学校給食費の改訂について
- ・槇尾中学校・富秋中学校区における小中一貫校化の取組状況について